

第14回「不安とうつのリエゾン治療研究会」のご案内（通算23回）

日常診療において、患者さんの訴える症状に見合う身体的所見が見つからないという症例に遭遇する事はさほど珍しい事ではありません。このようなケースでは、訴えの内容も一定しない事が多く、しばしば医療者側が対応に苦慮する事があると思われます。精神科医と一般診療医とが共同して両分野にまたがる患者さんの診療にあたることは「リエゾン精神医学」と呼ばれていますが、このようなケースの中には「不安障害」「うつ病」「うつ状態」でありながら身体症状、「不定愁訴」を主訴として、身体疾患を専門とする診療科を受診されている人も多いものと考えられています。このようなケースの治療について、精神科医とプライマリケアを担っておられる身体疾患の医師と一緒に検討できる研究会が「不安とうつのリエゾン治療研究会」で、今回で通算23回を迎えることとなりました。

この度の症例提示は 総合南東北病院 佐藤 直 先生 からご発表頂きます。

また特別講演としては、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 精神神経病態学 教授 内富 庸介 先生にご講演頂きます。

多数の先生方のお集まりを希望してご案内申し上げます。

不安とうつのリエゾン治療研究会

代表幹事

福島県立医科大学神経精神医学講座

丹羽 真一

日 時：平成23年10月20日(木) 18:45～21:00

場 所：郡山ビューホテル アネックス

郡山市中町10-10 024-939-1111

18:45～ 「抗うつ薬の最新情報」

Meiji Seika ファルマ(株) 学術G

19:00～ 《症例報告》

太田西ノ内病院 心療内科 部長 佐々木 雅之先生

「緩和ケアチームが関与した不安・うつ状態の症例についての検討」

総合南東北病院 佐藤 直 先生

(ディスカッサント) 福島県立医科大学附属病院心身医療科 丹羽 真一先生

たるかわクリニック 院長 樽川 由里子先生

コスモス通り心身医療クリニック 院長 圓口 博史先生

国立がん研究センター東病院 精神腫瘍科 武井 宣之先生

20:00～ 《特別講演》

座長 福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 教授 丹羽 真一先生

「がん患者における抑うつ」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 精神神経病態学

教授 内富 庸介 先生

尚、軽食をご用意しております。また会費を500円徴収させていただきます。

日本病院薬剤師会生涯研修認定制度1単位

共 催 不安とうつのリエゾン治療研究会

福島県病院薬剤師会

Meiji Seika ファルマ株式会社